2013.10 vol.10
tag
たっぐ

多賀城発で多賀城着。ヒト・コト・モノを届けます

「tag」は多賀城をもっとよいまちにしていきたい、社会や地域のために何か活動したいという方を応援する月刊フリーペーパーです。

「ちいさいおうち」に夢いっぱい

家庭文庫「ちいさいおうち」

水曜日の放課後。家庭文庫「ちいさいおうち」には、学校帰りの子どもたちがやってきます。家の中に入ると、約500冊の絵本やぬいぐるみ、お手玉などの伝承遊びグッズが子どもたちを迎えてくれます。

「ちいさいおうち」は、地域の子どもたちや親子連れに絵本を楽しんでもらおうと、佐々木優美さんが毎週水曜日に自宅で開いています。佐々木さんはもともと絵本が好きで、絵本を気軽に楽しんでもらえる場を作ろうと準備を進め、この4月、その夢をかなえることができました。今後は、お話会などのイベントを開催し、来た人同士でおしゃべりができる場にしたいと考えています。夢がつまった「ちいさいおうち」、ぜひ一度訪れてみてください。

おうちのなかは
絵本でいっぱい！

この手作りの看板が目印！

場所：多賀城市東田中1-20-4
開館日時：毎週水曜日 午前10時～午前12時、午後1時30分～午後5時
連絡先：090-6224-8931
絵本寄贈の申し出をいただくこともありますが、スペースの都合上、現在はお断りしています。

ヒントfrom“たがさぽPress”

たがさぽのブログから地域づくりに役立つ記事をご紹介

詳しくはブログへ http://blog.canpan.info/tagasapo/

黄色いレシートで物品を手に入れよう
2013年9月2日（月）掲載

地域のために活動するボランティア団体と、その取り組みを応援したいお客さんを結ぶ、小さな黄色いレシート。

新しいデパートのカタチ
2013年9月21日（土）掲載

一見するとただのデパート。しかし中には地域の人たちが交流できる「場」づくりの仕掛けが！？

活動に必要なデータをメンバーで共有する方法
2013年9月26日(木)掲載

企画書、チラシ原稿、撮った写真… どのように共有していますか？インターネット上で、メンバー同士が簡単に共有できる方法をご紹介。

“たがさぽPress”とは？

たがさぽスタッフによるブログ。興味が湧いたらたがさぽPressへ！ ＊ケータイ、スマホからもご覧いただけます。

たがさぽからのお知らせ

たがさぽが企画する「一歩ふみだすきっかけ」をご紹介

市民ライター養成講座
あなたの文章で「まちの魅力」を発信しよう！

講師に仙台経済新聞編集長の菊地正宏さんを招き、地域の情報を収集・発信するための取材の仕方や文章の書き方を学びます。文章を書くのが好き、地域のことをもっと知りたい・広めたい、という方はぜひご参加ください。

日にち	2013年11月26日（火）・12月10日（火）の全2回
時　間	午後7時～午後9時
会　場	多賀城市市民活動サポートセンター　会議室
費　用	500円
定　員	15名（先着順／要事前申込）
申　込	多賀城市市民活動サポートセンター窓口または電話にて
問　合	022-368-7745

tag vol.10

みんなで考える多賀城のこと

史跡に眠るヒストリー

多賀城市史跡案内サークルの代表として史跡を生かしたまちづくりを実践する大山真由美さん。今回は「史都 多賀城」の魅力と活動に対する想いを伺いました。

多賀城の魅力を教えてください

「史都 多賀城」といわれるように、史跡は多賀城の大きな魅力です。724年に政治・軍事的な拠点として「多賀城」が創建され、東北(陸奥国)の中心として栄えていました。しかし、住んでいても機会がないとなかなかその歴史を知ることはできません。新しい何かを生み出し、発展させていくことも必要ですが、こうした先人が残してくれたものを生かしてまちづくりをしていくことも大切だと思います。

歴史を生かしたまちづくりに必要なことは何でしょうか？

まずは住民が歴史を知り、その魅力に気づくことではないでしょうか。魅力に気づくことができれば、まちづくりに活用していこうと考え、その大切な資源を保存しようということになります。史跡や歴史的建造物は、一度劣化や取り壊しをしてしまうと、取り返しがつきません。史跡の価値をずっと残していくことも大切ですね。政庁跡や多賀城跡などの史跡は、行政だけでなく、その地区の住民が掃除や除草作業などの環境整備を行い、自分たちの住む地域にある歴史的な資源を守っているんですよ。

私たちにできることは何ですか？

多賀城には多くの史跡がありますが、あくまで「跡」なので、ただ見るだけではなかなかその面白さに気づきません。ぜひ史跡にまつわる物語もセットで知ってほしいです。市民の誰もが多賀城の歴史や魅力を話せるようになれればいいですね。目指すは「市民みんなが案内人」です。ぜひみなさんもまずは自分の友達などに試しに多賀城案内をしてみてください。

大山さんに聞いた多賀城のオススメスポット

政庁跡や多賀城碑を巡っていただきたいですね。6月になるとあやめの花も咲いているのでオススメです。あとは政庁との関連が深い多賀神社がある六月坂地区の桜は、花が咲く時期に行くととても見事ですよ。そして、巡る前にはぜひ東北歴史博物館へ行き、多賀城・宮城・東北の歴史を知ってほしいと思います。同じ場所でも、歴史や物語を知っていると特に感慨深いと思います。

参加希望者ご連絡先
代表：大山 真由美さん
電話：090-3643-2724
Eメール：lf204sm@alpha.ocn.ne.jp

団体の活動としては
- 年に4回会報誌「いしぶみ」を発行
- 「多賀城碑のなぞを探る！」を主催
- 小中学生向けのガイドも特に力を入れて実施

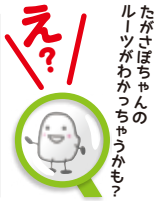
知れば知るほど面白い！

イベントに行ってみよう - 多賀城や周辺地域のイベントをご紹介 -

多賀城碑のなぞを探る！

市民から募集した作文や多賀城碑研究の第一人者である平川南先生の講演を通して「多賀城碑」の謎に迫ります。作文のテーマは「多賀城碑はなぜ西を向いているの？」と「蝦夷国はどこにあったの？」です。歴史を紐解き、多賀城の魅力を再発見しませんか？

日にち	2013年11月23日（土）
時　間	午前9時30分～午前12時
会　場	東北歴史博物館 講堂
問　合	090-3643-2724（担当 大山）
主　催	多賀城市文化遺産活用活性化実行委員会（多賀城市史跡案内サークル・多賀城市）



第32回多賀城市民音楽祭

毎年恒例、多賀城市内で活動する音楽サークルによる音楽祭。子どもから大人まで、さまざまな団体が出演しますので、ぜひご家族で足を運んでみてください。

日にち	2013年11月10日（日）
時　間	午前10時30分 開演
会　場	市民会館大ホール（多賀城市文化センター内）
問　合	368-0133（多賀城市中央公民館）
主　催	多賀城市教育委員会
運　営	第32回多賀城市民音楽祭実行委員会

What's tag.
「tag」には、多賀城（tagajo）の頭3文字、みんながタッグを組んで地域をつくる、多賀城に新しいタグ（価値）をつける、という意味が込められています。

「たがさぽ」ではツイッターもやってます。フォローお願いします！
@tagasapo

「たがさぽ」ホームページはこちら
http://www.tagasapo.org/

発行：多賀城市市民活動サポートセンター　〒985-0873　多賀城市中央2丁目25-3(多賀城市文化センター北隣、上水道部向い)
電話：022-368-7745　FAX：022-309-3706　編集：NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター